

科目名	卒業研究	科目コード 51110
-----	------	----------------

学科名・学年	環境都市工学科 5 学年 (プログラム 2 学年)	担当教官	環境都市工学科全教官		
単位数	10 単位・必修	開講期間	通年	時間数	300 時間
				内訳(時間)	講義(0), 演習(0) 実験(300), その他()
教科書	特になし。各指導教官の指導。				
補助教材	特になし。各指導教官の指導。				
参考書	特になし。各指導教官の指導。				

A 科目の概要	
<p>入学以来の学習の総括として、学生が個々にテーマを選定し、教官の指導と助言のもとで研究を行う。このような活動を通じて、分析力・思考力・表現力など、技術者としての活動に必要な能力を養う。</p>	
B 到達目標	
<ul style="list-style-type: none"> ・分析力・思考力・表現力など、技術者としての活動に必要な能力を養う。 ・指導教員の助言のもと、研究の完成を図る。 	
C 長岡高専の学習・教育目標との対応	(G)
D 履修上の注意	
<p>自らが進んで行動し、学習する態度が必要です。また、卒研の発表はプレゼンテーションを行う貴重な経験です。研究を押し進めることは勿論のこと、自分の行った研究を理解してもらう、他の学生の行った研究を理解することも大切な能力です。例年、卒研発表会で優秀な発表を行った学生を表彰しています。</p>	
E 評価方法	
<ol style="list-style-type: none"> 1)到達目標のうち、研究の完成度を成果レポート(論文)で評価する(指導教官 80%) 2)卒業研究発表会におけるプレゼンテーション、研究内容および概要集原稿の評価(全教官で 20%) 	

F 授業計画・内容		
週	内 容	備 考
1	・研究テーマの決定 ・研究への着手 ・研究テーマについての調査実験研究作業	4年次に行った環境都市工学演習の成果を継続・発展する 場合が多い
2	以後同様	
3		
4		
5		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20	・卒業研究の中間発表（A4版1ページの発表概要を作成し、各自の研究テーマについて、その目的、方法、これまで得られた成果、今後の予定について10分程度で説明し、質問に答える）	11月頃の予定
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30	卒業研究発表会	学校行事で2日間 卒業研究論文の提出期限は 別途定める